

KSISでポンプ場と
WATARASを連携
それが
KiDAS

ほ場配水制御システム「**KiDAS**」

ほ場の給水栓から揚水ポンプまで自動で制御

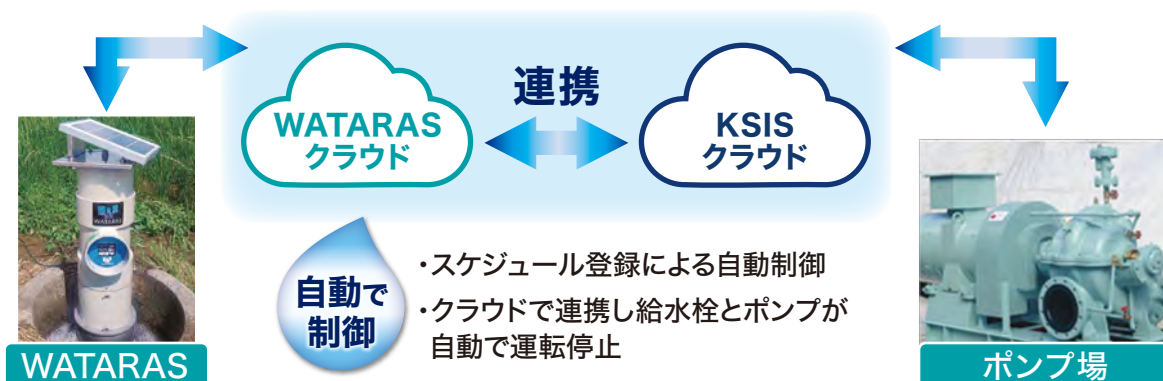
3つのメリット

自動制御による
作業の省力化

農業用水の
有効活用

ランニングコストの
低減

KSISとWATARASの連携イメージ



動画で紹介



KSISがWATARASから
ほ場情報を収集しクラウドで連携
揚水ポンプや取水ゲートを自動で運転



WATARASからほ場情報を収集し、
配水量などを最適に自動制御



※「KiDAS」は内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」の次世代農林水産業創造技術によって、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)が開発した技術をベースに製品化したシステムです。



ICT を利用した自動給水栓により
水管理労力を削減



〈KiDASの導入メリットは実証済〉



水管理の作業が
約8割減少



送水量が
22%減少



電気使用料が
14%減少

庄内赤川土地改良区での実証において
最適な水配分による節水・省エネ効果を確認

【最適な水配分】

- WATARASによる一定湛水制御
(水位計測値により、設定した水位内で給水の開閉を制御)
- KSISで番水を自動化

【節水・省エネ】

- ポンプの運転とWATARASの給水をスケジュール登録によって最適管理
- KSISが需要流量に応じてポンプを制御するため節水、省エネにも寄与

ポンプの運転を減らすことで節電

	送水量(m)	総運転時間(時間)	電気使用量(kWh)
令和3年度	398,423	2,414	32,657
令和4年度(導入後)	↓307,553	↓2,056	↓28,016
増減	-22.8%	-14.8%	-14.2%

ホームページでも
ご紹介



KSIS



WATARAS



お客様の声

株式会社クボタ 〈水環境営業推進部〉

東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 TEL:03-3245-3337

<https://www.kubota.co.jp/>

2024.9.1.6.KES

お問い合わせ先



※このカタログの仕様および寸法は予告なく変更することがあります